

(様式第4号)

上田市丸子公民館運営審議会 会議概要

1 審議会名	上田市丸子公民館運営審議会
2 日時	令和2年3月30日 午前10時00分から午後12時00分まで
3 会場	丸子公民館 3階 大会議室
4 出席者	山口 千春 会長、桜井 久恵 副会長、関本 吉人 委員、吉池 美智恵 委員
5 市側出席者	青木公民館長、久保田次長、小林主査
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和2年3月30日

協 議 事 項 等

1 開 会 (久保田次長)
2 あいさつ (青木公民館長)
3 協議事項
(1) 会長の選任について
(事務局) 会長は、条例第13条により、委員が互選することとなっている。
(委員) 山口委員にお願いしたい。
(委員) 賛同する。
○協議結果：会長は山口千春委員とする。
(2) 令和元年度事業実施状況について
・資料に沿い、久保田次長から令和元年度事業実施について概要を説明
・以降、協議
(委員) 台風19号の災害や新型コロナウイルス対策などで中止になった事業がいくつかあり、残念な年だった。
(委員) 新規講座について、参加人数は見込み通りだったか。「郷土料理を作ろう」という講座は、講師の市民団体は活発な活動で広く知られた団体であり、企画も良い。もっと参加者が集まっても良いと思うが、どうか。
(事務局) 調理室の面積の関係で、人数は定員を定めて実施した。
(3) 令和2年度年間事業計画について
・資料に沿い、久保田次長から令和2年度年間計画について概要を説明
・以降、協議
(委員) 日本語教室について、タイから丸子に移住してくる予定の子どもがいる。日本語学習の支援として日本語教室で学ぶことはできるのか。
(事務局) 当館の日本語教室は、成人を主な対象としていて、外国籍児童生徒の日本語学習支援とは別である。これまでの受講者には子どもも学んでいるので参加できるか問い合わせる。
(委員) 通学合宿について、来年度は順番通り丸中区か？中止になったから北中区か。
(事務局) 実行委員会を早めに実施し、調整していきたい。
(委員) 丸子文化会館の工事に伴い、夏期大学の会場はどうなるか。
(事務局) 実行委員会で「音楽村」案が出ている。
(4) 丸子地区の地域づくりにおける公民館の役割
・資料に沿い、久保田次長から丸子地区の地域づくりにおける公民館の役割について概要を説明
・以降、協議
(委員) 公民館は様々な事業をしているが、そのことが地域住民に広く知られていない。若者から高齢者など、それぞれ対象者に合わせた方法で広報して、参加者を広げていく必要がある。

(委員) ペーパーレスを推進している世の中ではあるが、インターネットの情報は自分に取りに行かなければ取得できないため、年配の方は難しい。やはり“紙”があると良い。

(委員) 学校評議委員会を廃止して、学校運営委員会に一本化していく方向性が出ている。その中で、コミュニティスクールのコーディネーターの存在はますます重要となってくる。

(委員) 市民団体の中には、大学生や高校生のボランティアが多く参加しているものがあるので、連携して事業を実施することも検討されたい。その中で、子供たちが、障がい者やLGBT等への理解を深める学習ができると良いと思う。

(事務局) 貴重な御意見をいただき、ありがとうございます。活かして参りたい。

(5) その他

(ア) 新型コロナウイルス感染症に係る公民館の対応等について

- ・資料に沿い、青木館長から新型コロナウイルス感染症に係る公民館の対応について概要を説明
- ・以降、協議

(委員) 承知した。市HPに掲載されているか。

(事務局) HPに掲載されている。感染の状況によっては、方針に変更があるので、大きな変更があった際は報告します。

4 閉会